

## 《事業所だより》

就労継続支援B型事業所

# ワークピア さつき

連絡問合せ

南足柄市関本 403-2  
南足柄市りんどう会館 2階  
TEL: 0465-74-9292  
FAX: 0465-73-5688



## 4月からの職員体制の紹介

ワークピアさつきの施設長に瀬戸崇史さん、自立サポートセンタースマイル管理者に小野塚晃太郎さんが、就任いたしました。またスマイルの佐藤晴美さんが、ワークピアさつきの職員と兼務いたします。



## 新作業始まる(施設外就労)

4月から新しい作業プログラムが、はじまりました。施設外就労として、ワークピアさつきの作業所から出向する形で軽費老人ホーム「草の家」の清掃作業を始めました。職員1名、メンバー2~3名でチームを組み月曜から金曜日の5日間、毎日午前中出向いたします。チームの皆さんは、



仕事の手順をマスターし、建物の1階から3階まで、手際よく清掃しています。入居者の皆様からは、「ありがとう」「また来てね。楽しみに待ってます!!」など温かいお声掛けをいただいています。

## 研修旅行



去年は、「ドラえもんミュージアム」と中華街を訪れ、楽しくて、おなかいっぱいの日でした。今年も秋には、恒例の研修旅行を計画しています。行先は検討中です。楽しみです。

## 花菜ガーデン散歩

レクリエーションの一環として、地域の花々を愛でながら散歩をしています。今年、5月25日(金)に平塚の「花菜ガーデン」に行きました。咲き誇るバラ、美しい花々、緑の芝生、おいしいアイスなど、癒される一日でした。



## 食事会



7月6日(金) 食事会を開催しました。今年、国道255沿いの土田畑「フクソーダイニング」でした。各自思い思いのメニューで、おいしい釜飯ランチを堪能しました。

## 相談支援事業所 自立サポートセンター スマイル

連絡問合せ

南足柄市関本 403-2  
南足柄市りんどう会館 2階  
TEL: 0465-71-0189  
FAX: 0465-72-4160

相談支援事業所では、相談支援専門員が、福祉サービスを受けるための相談や支援をしています。



2017年度に下記の皆様から寄付金、寄付品をいただきました。

ありがとう  
ございました

リサイクルの会 様	富士フィルム労組 様		
川上賢治 様	太田ハル 様	鈴木哲夫 様	中村 勉 様
山室順司 様	大石恵子 様	中村 淑 様	大野義忠 様

毎月、アルミ缶、ペットボトルキャップ回収等ご協力いただき地域の皆様に感謝申し上げます。

**後記** 理事会、評議員会も恙なく終了し、新年度が滑り出しました。ワークピアさつきも施設外就労として新規事業も軌道に乗り、事業所全体が活気づいています。地域の企業様から沢山の仕事をいただき、メンバーの方々も生き生き作業に取り組んでおられます。熱中症に気をつけてこれからの暑い夏を乗り切りましょう。

発行 社会福祉法人南足柄さつき会 〒205-0105 神奈川県南足柄市関本 403-2 南足柄市りんどう会館内  
TEL/FAX: 0465-73-5688 HP: <https://msatuki.com/>



No.3 2018年7月10日  
社会福祉法人 南足柄さつき会

# 南足柄 さつき会通信

基本理念

「一人ひとりを大切に。心こそ大切なれ」をモットーに、障がい者一人ひとりをかけがえのない大切な存在として尊重し、誰もがその人らしく当たり前に暮らしていける「ともに生きる社会」の実現を目指します



## 新年度を迎えて ご挨拶

理事長 鈴木哲夫

日頃より、さつき会の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。さつき会の活動は1978年に精神障害者家族会の発足から始まりました。地域作業所「訓練センター」ができて、りんどう会館の新設と同時に、そこに拠点を構え、リサイクルセンター(現:おかもと福祉館)にリサイクルショップ「アースエコー」を開業。次に「地域生活支援センター」を開業。「パン工房」の立ち上げもありました。2004年10月には、社会福祉法人を設立し、「訓練センター」が精神障害者授産施設に移行し「ワークピアさつき」となりました。2006年10月に障害者自立支援法の施行により、指定相談支援事業所及び地域活動支援センターとして名称が「自立サポートセンタースマイル」に。2011年4月には、「ワークピアさつき」が就労継続支援B型事業所に移行。昨年3月に「スマイル」が地域活動支援センターを閉所し、相談支援事業を軸に再スタートし今日のさつき会の事業運営の姿が形成されました。家族会から始まり法人となり、地域社会での精神福祉活動として、約40年を経過しました。幾多の法制度の改革による変遷と、これを受けて組織・事業の体制をその都度見直し紆余曲折しながら今日に至りました。これまでの実績と存在意義を再確認し、現在の法人経営に携わる者として「共に生きる社会」の具現化を目指し真摯に指針を考えております。

しかし、障害者総合支援法において、精神障がい者福祉は後発であり政策面では満たされていないのが現状です。まして当会は第2種社会福祉事業を実施する小規模社会福祉法人であり、今後の事業展開については運営基盤を維持継続していくことへの困難さがあります。

一昨年度は「事業あり方検討委員会」で当会における組織・事業等の在り方を検証し基本理念・基本方針を策定し、昨年度からは「拠点整備委員会」において安定した事業運営が維持され福祉活動ができるよう会議等で協議しております。そして本年4月からは、就労支援として施設外就労や新規受注事業の立ち上げにより、職員もメンバーさんも活気が見られ事業所内が充実した雰囲気となっています。また、相談支援事業も個別支援がより一層充実し増加傾向にあります。

このような課題の多い現状ですが職員一同努力してまいりますので、今後も当会へのご支援を宜しくお願い申し上げます。

## ホームページをリニューアルいたしました

昨年の11月からホームページをリニューアルしました。作成していただいたのは、(社福)平塚地域生活福祉会の就労移行支援事業所「スペースセル」です。

精神障がい者の方々が、就労訓練、職業体験等を通じて、企業と繋がり、職業生活全般に対応する力を高めています。パソコン業務もその一環で、皆さんでホームページの制作やメンテナンスを行っています。当会のホームページも是非のぞいてみてください。また、ホームページへのご意見などありましたら、事務局へご連絡ください。



社会福祉法人南足柄さつき会 URL: <https://msatuki.com/>

2017年度事業報告 概要

法人本部

2016年度に地域活動支援センター事業を廃止し、就労継続支援B型と相談支援事業所の2つの福祉サービス事業を運営しました。また社会福祉法の改正により、新役員体制となり理事会も年間6回開催し、役員間の連携を密に致しました。重点課題となっていました事業所の利用者の方々へ継続・定着して通所していただけるように2018年度の開始に向けて「施設外就労制度」の構築に、運営側、職員との協議を重ね準備いたしました。

法人の将来に向けて「拠点整備委員会」を設置し、年間3回の委員会開催と研修の場を設けました。次年度も委員会を継続しますが、南足柄市では、「公共施設等総合管理計画」が進められており、公共施設内で事業活動を実施している当法人において大きな課題となっています。行政への要望活動についても福祉課との意見交換や市長との協議の場を持ちました。



ワークピアさつき

就労継続支援B型事業所として、一般企業から受注した作業を利用者の方々に提供し、日中活動の支援を行いました。(個別支援計画の作成とそれに沿った個別面談や必要に応じた支援の実施)

- 機械部品袋詰め、ウエスの製造販売、菓子箱折り、りんどう会館の清掃、リサイクルショップ「アースエコー」での販売接客等の作業を行いました。
- 所外活動として、地域にご協力いただいているアルミ缶の回収作業や社会貢献活動として、ペットボトルキャップ回収を実施しました。
- 余暇活動として、社会見学(藤子不二雄ミュージアム)、クリスマス会、カラオケ、お花見、映画鑑賞、食事会(カレーの日、お雑煮会、忘年会等)開催しました。

<利用者及び工賃支払状況>

項目	29年度
開所日数	240日
登録者数	36名
延利用者数	3,615名
1日平均利用者数	15.1名
延実労働時間	12,912時間
工賃支払総額	3,710,433円
平均月支払額(一人当)	10,213円
平均時間給	282円
退所者(内就労者)	1名(1名)

参考：神奈川県内就労継続支援B型事業所実績  
2018年5月10日  
神奈川県福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課  
発表資料

	事業所数	1か月平均工賃	1時間平均工賃
全 県	426所	13,677円	189円
県西圏域	24所	10,275円	155円

自立サポートセンタースマイル

2016年度に地域活動支援センター事業を廃止し、2017年度からは相談支援事業所としての業務と、精神障害者地域移行支援・地域定着支援を行ってきました。相談支援事業では、障がいを持った方が福祉サービスを利用する際に必要な「サービス利用計画書」の作成及び、定期的な状況確認として「モニタリング」を実施しています。ピアサポーターの活動では、長期入院患者に対して、同じ障がいを持つ当事者が訪問をすることで、地域生活に対する不安の解消に努め、退院して地域社会で自分らしく生きることへの支援を行ってきました。

<指定特定相談支援事業>

利用支援・継続支援(障がい者)	136件
利用支援・継続支援(障がい児)	16件

<ピアサポーター活動状況>

登録者及び派遣実績		登録者数16人
普及啓発事業	ピアサポーター派遣者数	延 53人
会議	ピアサポーター派遣者数	延 16人

法人本部

社会福祉法人南足柄さつき会の基本理念・基本方針を基に、障がい者が「その人らしく」地域社会の中で自立した生活を営むことの支援を目的として当会が運営する障がい福祉サービス事業の円滑な運営に努めていきます。

2016年4月に社会福祉法が改正され2年が経過し、より一層の法人運営基盤の強化と業務財務等運営の透明性を確保し、社会貢献を通じて地域と連携し開かれた法人を目指します。

本年度は、昨年度に引き続き法人の拠点整備等、「南足柄さつき会拠点整備委員会」を中心に行政や職員、関係者などから意見を聴取し、様々な視点をとらえ、法人役員、職員、関係者等と協議連携しながら下記項目を重点課題として取り組んでいきます。

- (1) 法人運営事業の見直しと強化：今年度は、2事業運営体制を振り返り、安定した運営を目指します。
- (2) 組織強化：評議員、役員との連携を深め、法人組織の強化と円滑な運営を進めます。
- (3) 法人拠点整備：「南足柄さつき会拠点整備委員会」において南足柄市の公共施設管理の動向を見据えながら、公共施設内に拠点を置く法人の在り方を見直し、安定した事業展開ができる方向性を協議してまいります。
- (4) 人材育成・研修：職員資質の向上を目指し、内部・外部研修の機会をとらえ積極的に受講を促します。



ワークピアさつき

昨年来よりの大きな課題である新たな利用者の確保、利用率の向上等、「ワークピアさつき」の現状をしっかりと分析・把握し、できることから一つ一つ改善を図ってまいります。

利用されている方々一人ひとりにていねいに向き合い、個別支援計画の作成及び見直しを行っていき、個々の課題を整理して一人ひとりの自己実現に向けた支援に取り組んでまいります。

施設外就労を作業内容に取り入れるなど、提供する作業の安定した確保や新しい作業の開拓等を実施し、「働くこと」、「仲間と関わること」など、利用者の方々が就労に向けた学習をする機会を設け、共に働く楽しさや地域で生活する上で必要な事は何かを学べるように就労支援を行ってまいります。

事業内容

- (1) 生産活動：利用者の特性に応じた作業の選択・割り振りを行い、利用者が安心して作業に励めるような環境を築き支援してまいります。
- (2) 利用者支援・相談支援：個別支援計画を作成し、利用者一人ひとりの状況把握や必要とされる支援を行います。
- (3) 施設外就労：地域の事業所(老人介護施設)と連携を取りながら、当事業所外でも働く機会を設けて、一般就労に向けて自信を身につけていけるよう支援を行います。また、工賃の向上にも取り組みます。
- (4) 就労支援：一般就労を希望する利用者に対して、情報提供や関係機関との連携を図り、目標達成への支援を行います。
- (5) 余暇活動：余暇活動を通し、社会性を高め、明日への活力を養い、協働・連携していく気持ちを育みます。
- (6) 所外活動：社会貢献の一環として、複数の市民・商店・団体から寄付されるアルミ缶の回収や分別またエコキャップ運動に利用者が参加します。



自立サポートセンタースマイル

福祉サービスの利用を希望される方に対して、相談支援事業所として「サービス利用計画の作成」を行います。計画の作成では本人の要望に沿いながら、必要際にはご家族等にも意見を伺い、生活に楽しみがもてるような支援計画の作成に取り組んでまいります。

定期的にサービスの利用状況を確認するために「モニタリング」を行ってまいります。福祉サービスの利用状況と共に、健康状態や社会との関わりなど生活状況全般の把握に努めます。また、精神科病院からの退院支援や地域生活の安定のため、ピア活動を通じて地域移行支援及び地域定着支援の普及を図ります。